ＦＣ１３３２取扱説明書

フロント／センター用スピーカー（１本で３チャンネル）

『ＭＳ－Ⅱdocodemo５.１』（ＭＳ－Ⅱドコデモ５.１セット）において、フロントＲ（ライト）、フロントＬ（レフト）とセンタースピーカーの３チャンネルの役割を果たします。外観は木目を生かした美しいメープルハンド塗装です。

＜正面図＞

●サイズ：２１０φ×４００㎜
（付属の台座に載せた状態で、高さ３１０mm）
●質量：４,２００ｇ
●使用ユニット（ＦＲ・ＦＬフロントスピーカー）
１０ｃｍコーン型×２
インピーダンス：６Ω　許容入力　２５Ｗ－max５０Ｗ
最低共振周波数：７０Ｈｚ
再生周波数帯域：ｆ0～２０ｋＨｚ
●使用ユニット（Ｃ　センタースピーカー）
５ｃｍコーン型×１
インピーダンス：８Ω　許容入力　８Ｗ－１６Ｗ
最低共振周波数：１６０Ｈｚ
再生周波数帯域　ｆ0～２０ｋＨｚ

（スピーカーケーブル３ｍ×３本付属）

ＦＣ１３３２とアンプとの接続方法

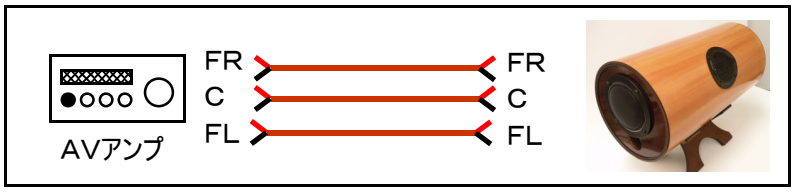
＜背面端子部＞

ＦＲ（フロント右）
＋（赤）、－（黒）

Ｃ（センター）
＋（赤）、－（黒）

ＦＬ（フロント左）
－（黒）、＋（赤）

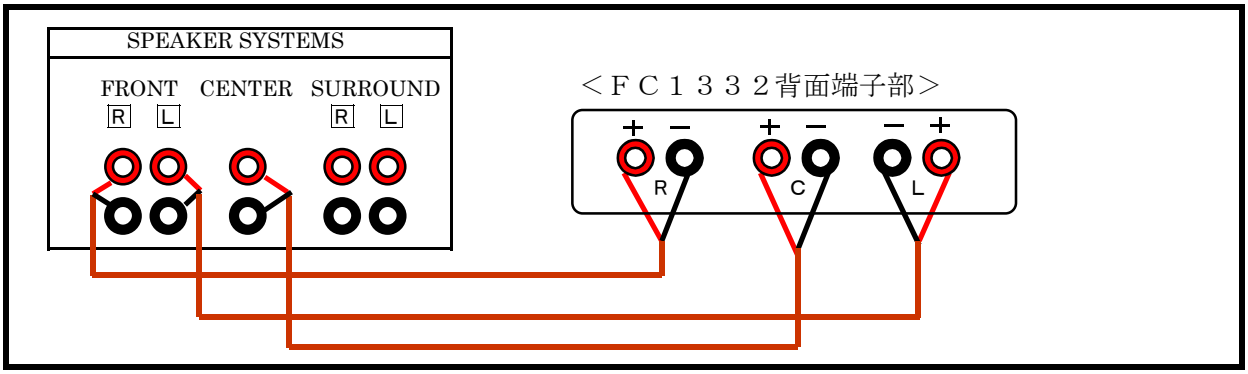
ＡＶアンプ（サラウンドアンプ）のスピーカー接続端子のフロントのＲＬ、センターの端子と、ＦＣ１３３２のＦＲ、Ｃ、ＦＬ各端子の赤と黒の色を合わせてスピーカーケーブルで接続して下さい。ＦＣ１３３２のＦＲとＦＬの端子の赤と黒は左右の配置が違いますのでご注意下さい。



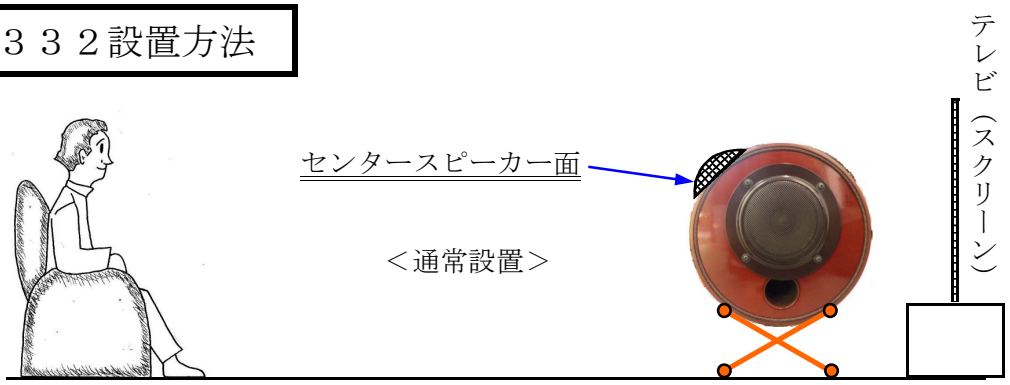
スピーカーとアンプの接続はＭＳシリーズの取扱説明書をご参照下さい。

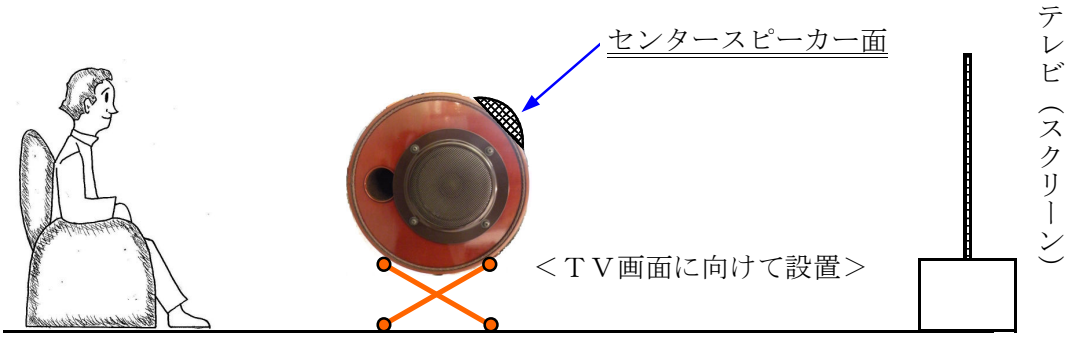
（アンプのスピーカー端子は機種によって配置が異なりますので、アンプの取扱説明書をご参照下さい。）

＜ＡＶアンプ背面端子部（例）＞

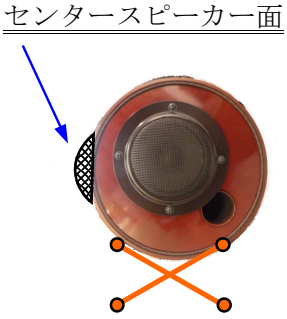


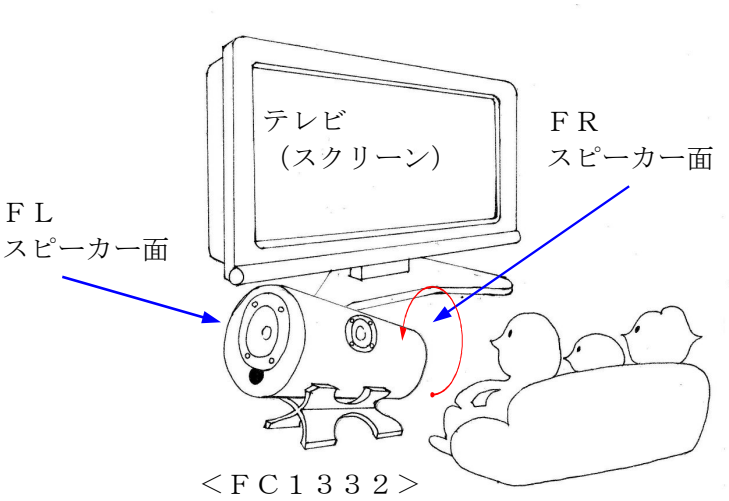
ＦＣ１３３２設置方法





※ＦＣ１３３２は、テレビ（スクリーン）とリスナーの間であれば、どこでも設置可能です。
　通常はテレビやスクリーンの近くに設置し、サイドダクトがＦＬ、ＦＲのスピーカーの下にある位置が標準ですが、お部屋の状況により、リスナーとＦＣ１３３２が近くなる場合には、センタースピーカーの向きをテレビやスクリーンに向けて設置することも出来ます。
　お好みによっては、右図のようにセンタースピーカーをリスナーに向けて設置することも可能です。お好みの位置でお楽しみ下さい。





※センタースピーカーがどちらを向いていましても、リスナー側からＦＣ１３３２を見て、右サイドがＦＲ、左サイドがＦＬとなるように設置してください。
　左図の場合にセンタースピーカーの向きをスクリーン側に向ける時には、そのままの位置で赤い矢印の方向に回転させて、センタースピーカーの向きを合わせ、ＦＲとＦＬのスピーカー面の向きは変えずにご調整下さい。

※電源が入ったまま接続作業をしますと接続コードのプラスとマイナス、またはＬとＲの端末部が接触し、ショートする為、内部の電気回路やケーブルが故障する場合があります。
　接続コードをアンプやスピーカーと接続する際には、必ずアンプの電源を切ってから行ってください。